

■**平山省斎(敬忠)** 幕臣，神道家。幕末に開国迫る外国と交渉し，<維新>後は神道行政の中核になり，大成教を創始。
ひらやませいさい
・ ・ ・ ・ ・ 1815＝ 陸奥国三春で，藩主の剣道師範黒岡活円斎の次子に生まれる。母は塩田氏。通称謙二郎。

水野忠成老中1818＝ 3歳：

膝栗毛終・ ・ 1822＝ 7歳：剣道と学問を始める。

シボムト鳴滝塾1824＝ 9歳：

シボムト事件・ 1828＝13歳：この頃，「般若心経」を読んで感銘し，出家を企図するも，両親に反対され断念。

天保大飢饉始1833＝**18歳**：
高島砲術・ ・ 1834＝19歳： 国家に役立つ人間になろうと大志を抱き，
江戸に遊学。幕府の右筆筆頭をつとめる叔父竹村久成の家に寄留。

大塩平八郎乱1837＝22歳：
久成が親交していた桑原北林に読書と習字を習い，

勸進帳初演・ 1840＝25歳：

天保改革弾圧1842＝**27歳**：

天保改革終・ 1844＝29歳： 桑原北林の死去後は，漢学を安積良斎に，国学を前田夏蔭に学ぶ。
阿部正弘首座1845＝30歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1848＝33歳：桑原北林の次女千代と結婚。

国定忠治磔・ 1850＝35歳： 幕府の小普請平山源太郎の養子となり，家督を相続。
尊徳報徳論・ 1851＝**36歳**： 御徒目付となる。
万次郎帰国・ 1852＝37歳：ロシア船渡来のために下田表に出張。
ペリー来航・ 1853＝38歳：海岸身分御用に取り立てられる。
開国開港・ ・ 1854＝39歳：ペリー再来航のため，浦賀表へ出張し応接を担当。松前蝦夷地へ出張。竹村久成の末男成之介を養子とする。
安政大地震・ 1855＝40歳：五条の義訳を草してアメリカの使節を説諭し，使節領服する。
松下村塾・ ・ 1856＝41歳：下田表へ出張。長崎へ出張し，イギリス使節を応接。
蕃書調所・ ・ 1857＝42歳：長崎へ出張し，和蘭商法の規約改革に尽力。
五ヶ国条約・ 1858＝43歳：ロシア船渡来の応接のために神奈川表に出張。 御賄頭格永々御目見となる。書物奉行に補せられる。
安政の大獄・ 1859＝44歳： 將軍世継問題に連座して御役御免となり，甲府勝手小普請に左遷される。
桜田門外変・ 1860＝**45歳**：甲府では漢学の塾を開いて子弟に教授。
生麦事件・ ・ 1862＝47歳： 格別謹慎が解け，江戸小普請を命ぜられる。
8月18日政変 1863＝48歳： 箱館奉行支配組頭を命じられる。

薩摩藩士密航1865＝50歳：二丸御留守居・外国事務を命じられる。目付に改められる。
薩長同盟・ ・ 1866＝51歳：大阪へ出張。小笠原長行に随行して安芸へ出張。その後，広島から小倉・長崎に出張。 外国奉行を命じられる。従五位下に叙せられ，図書頭に任じられる。

大政奉還・ ・ 1867＝52歳：対馬へ出張。若年寄ならびに外国総奉行を命じられる。イギリスの水兵の殺害事件取調のため，土佐高知へ出張，嫌疑が解けて段落。浦上郷キリシタン処分事件でフランスとの関係が紛糾。帰府途中，伊豆熱海に寄り，同地滞留のフランス公使に面会。キリシタンの件を弁明して関係修復を図り成果を得る。この知らせを聞いた將軍が，満足の意を永井尚志を通して伝える。 朝鮮に出張直前に王政復古となり，若年寄を命じられるも辞表を提出。朝廷より官位を召し上げられ登城禁止・逼塞を命じられ，さらに永蟄居となったため，隠居を願い出，成之助へ家名相続。將軍慶喜に扈從して駿河に移住。

明治維新・ ・ 1868＝53歳： *この間，禊教に触れて神道に目覚める。

戊辰戦争終・ 1869＝**54歳**：
初の日刊新聞1870＝55歳： 特旨により罪を免じられる。
廃藩置県・ ・ 1871＝56歳：東京に帰住し，子弟に教授。
学問のすすめ1872＝57歳： *新設の教部省に出仕し，権少教正に補せられる。

明治6年政変 1873＝58歳：権中教正に補せられる。氷川神社大宮司に任じられる。中教正に補せられる。
佐賀の乱・ ・ 1874＝59歳：大宮司を依願免官。中教正に専補される。権大教正に補せられる。
初の民間工場1875＝60歳：日枝神社祠官に任じられる。
三つの内乱・ 1876＝61歳：氷川神社大宮司に任じられ，権大教正に兼補される。日枝神社祠官に兼任。正七位。
西南戦争・ ・ 1877＝62歳：廃官。氷川神社宮司に任じられる。
大久保暗殺・ 1878＝**63歳**：
沖縄県編入・ 1879＝64歳： *宗教行政最高位の大教正に兼補される。大成教会を設立し，教長となる。

明治14年政変1881＝66歳：
新体詩抄・ ・ 1882＝67歳： 依願免官。大教正に専補。神道大成教独立の許可を得，管長となる。皇典講究所(国学院大)教授に就任。
岩倉具視没・ 1883＝68歳：特旨を以って位一級を進められ，従六位に叙せられる。
秩父事件・ ・ 1884＝69歳： 神道総裁より大成教管長を申し付けられる。
国民之友始・ 1887＝**72歳**：
帝国憲法発布1889＝74歳： *佐久間象山贈位祝祭の祭主となる。大患を患うも回復。
帝国議会始・ 1890＝75歳： 病気が再発し，没した。